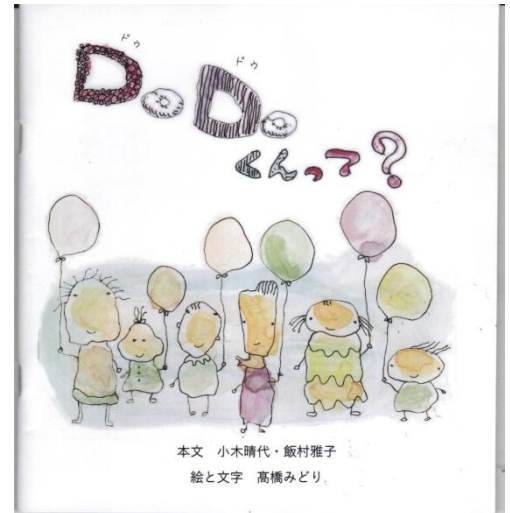


## CL絵本「DODOくんって？」を小学生が読んだら

—第7回「CLインストラクターの会」発表から抜粋

小木 晴代

—相談室メールアドレス h-ogis8doocl@tbz.t-com.ne.jp—



小学校養護教諭飯村さん（千葉県柏市インストラクター）と子供たちのためにCL絵本を「DODOくんって？」というタイトルをつけて10部3人の手持ち分だけ作りました。

絵を描いた高橋みどりさん（「心は今のままでいい」、「メタボ頭のネコのお話」絵）が孫の通う小学校に「メタボ頭のネコのお話」の絵本といっしょに贈ったところ、2年生と5年生が読書感想文を書いてくれました。

小学校の子どもたちへお礼をしたいとDODO君のマスコットを作り始めましたが、うまく行かず四苦八苦していたら、次男の嫁が作ってみると言ってくれましたので、楽しみに待っているところです。可愛いのができたら、小学校を訪ねるつもりです。子供たちに直接話す機会があればと思うだけでわくわくします。

### <小学校2年生>


- いつも公園にいきたくないのに公園にいったらけっこうたのしかった。ほかに新しい友達もできた。いろんなのりものにもものった。さいごにお弁当をたべた。公園はすごくたのしかった。
- 今日、おかあさんが、朝おこしてくれました。朝はねむいな、ねむいなとおこっていました。でも今おもえば、自分をおこしてもらったのにおかしいなと思います。
- わたしもおこりそうなときは水をのみたいです。
- わたしも水をのんで気持ちをかえるようにしたいです。やりたくないこともやるようにします。
- 学校の先生がやってくれていることは、自分のためになることっていうのをこの本をよんですごく分かりました。いつも何か手伝ってくれている人に「ありがとう」といえる人になりたいです。
- わたしはプールにいきたくなかったけど、おかあさんはおしごとに行ったからすごいなと思います。
- わたしがインフルエンザの時にコンスープをたべさせてもらいました。
- ぼくもイライラしてものをけっとばしたりしないで、深呼吸をしてなおしたいです。DODOはいやなことがあっても「ありがとう」とみんないいってすごいなと思いました。
- いやなことはあっても自分がうごかないとスタートしないことが分かりました。ぼくもならいごとでいきたくない時があったけどいってみるとたのしかったりしました。くやしかったりイライラす

ることがあってもDODくんみたいにしんこきゅうしてやすませるのが大切だと思いました。

### <小学校5年生>

- 人ってどうしてもイライラしたありやる気がなくなったりすると思います。気持ちが大きく変化するのみんな同じ、そこからどうするのかがだいじということはこの本を読んで学びました。「ありがとう」をできるだけいうということは、ほくもやっていました。これからも続けていきます。
- とくにそうだなと思ったところは自分で選ぶということです。親に優柔不断といわれるので、しっかり選ぶということがだいじなんだと思いました。
- あきらめないことの大切さを改めて学びました。今まで、あきらめることはあまりよくないとわかっていながらもあきらめてしまうことがあったので、これからはあきらめずに頑張りたいです。
- D○D○を読んでとてもいい気持ちになりました。またそれと同時にこの本は全国の小学校でよみきかせをさせたほうがいいと思います。むかむかしているときにはこうするといいななどそういう気持ちをかかえている人がとてもうれしい気持ちを持つと思います。とても楽しめました。
- この本はいいなと思いました。理由は、人のいけないところなどをかいていて、そのアドバイスもあったからです。このほんを読んだら、みんながいい人になりこの世界がよりよくなると思います。
- いつも家に帰るとすぐテレビをつけます。みているとやる気がおきません。この本を読んで、やる気がなくても教科書を広げれば、宿題をやるきになるとおもいました。

(千葉県千葉市CLインストラクター)

 [目次へ戻る](#)